

折に触れ 四字熟語

NO. 258 〔一衣帯水〕 いちい たいすい

< 意味 > 一筋の帯のように、細く長い川や海峡。転じて、両者の間に一筋の細い川ほどの狭い隔りがあるだけで、きわめて近接しているたとえ。

< 出典 > 『南史』陳後主紀

表 言：一衣帯水の地

用 例：一衣帯水をなしているその対岸の島には、岡の麓に民家が一軒もなかった。

<井伏鱒二・さざなみ軍記>

語 釈：「衣帯」は衣服の帯。細く長いたとえ。「水」は川や海などをいう。語構成は「一」＋「衣帯」＋「水」になります。

一 言：昨年の韓国の大統領選挙において尹錫悦氏が新しい大統領になりましたが、今年に入り日韓関係が急速に改善してきました。日韓の地理的な位置づけはまさに一衣帯水の関係にあります。その両国が仲良くすることを本当に嬉しく思います。

参照文献：岩波書店「四字熟語辞典」